

事前説明会資料



平成29年度厚生労働省老人保健健康増進等事業 ②地域包括マッチング事業の『参加登録制度』と 『2/27マッチングイベント・PR大会』について



2017年12月1日

ニッセイ基礎研究所
(本事業実施主体)

1. 地域包括マッチング事業とは

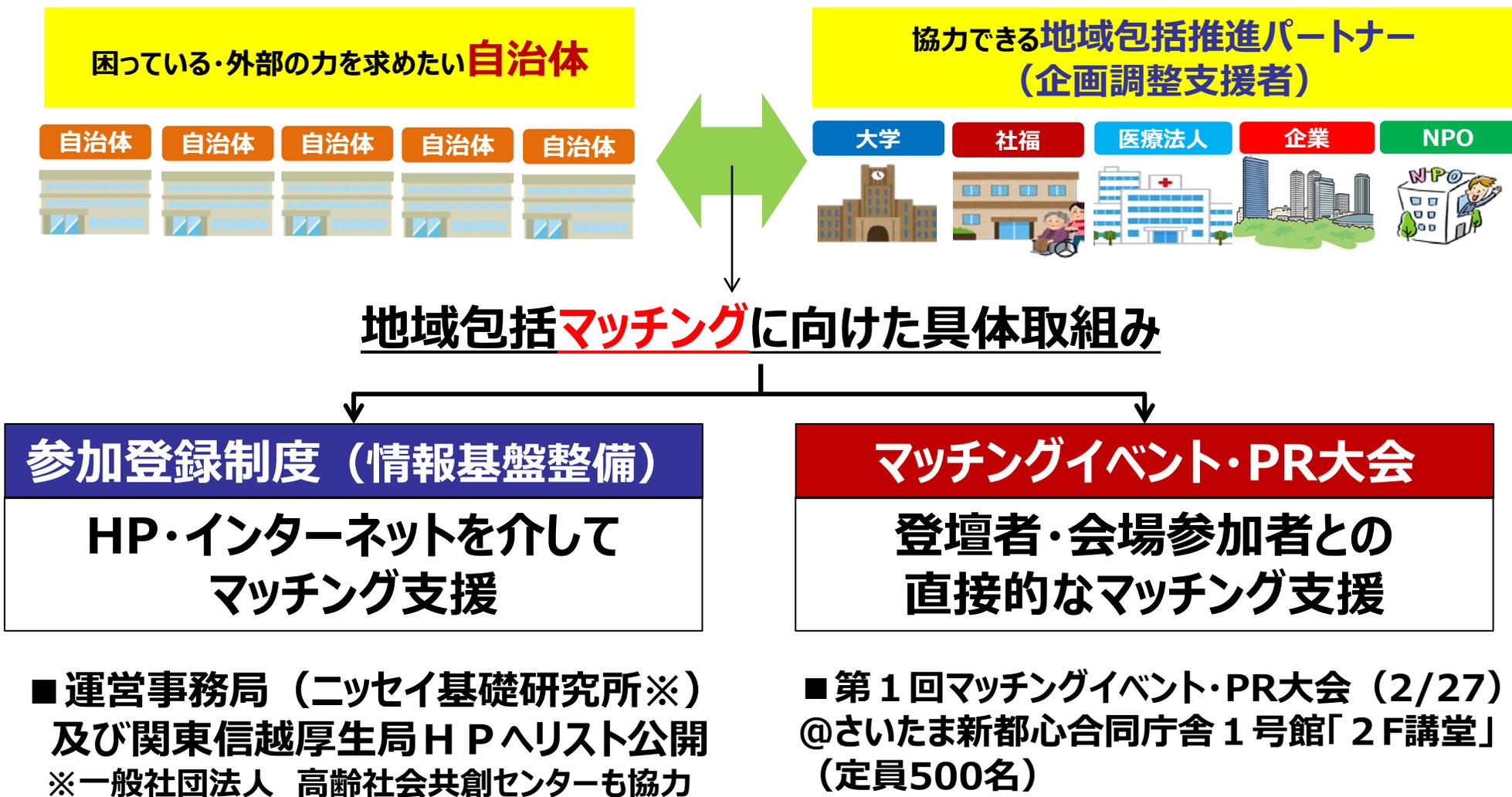
■「地域包括マッチング事業」とは

外部の力を求めたい「**自治体**」と、地域包括ケアに貢献できると考える「**大学**」、「**社会福祉法人**」、「**医療法人**」、「**民間企業・事業者**」、「**NPO法人**」等（以下、地域包括推進パートナーと称する）を“**つなぐ**”ことを目的とした事業です。

↓ “つなぐ”とは

関係者間で何かしらの「**協定（地域包括協定等）**」あるいは「**覚書**」といったものを結んでいただくこともありますし、**委員会や研究会**などとともに組織する、特段の定めのない**緩やかな関係構築**など多様なパターンが想定されます。このつながりの形については、**当事者間で検討**していただくこととなります。また、地域包括推進パートナーには、自治体の「**企画調整支援者**」としての機能も期待されます。

2. “つなぐ（マッチング）”ための具体取組み



2. マッチング事業「参加登録制度」の概要①

① マッチング事業参加登録 応募用紙を運営事務局へ提出いただく【**〆切：12月29日**】



② 自治体及び推進パートナーからの応募用紙記載内容をリスト化したものをHP上で公開【**1月中旬予定**】

(公開先HP)

- ニッセイ基礎研究所 当事業専用ページ
- 関東信越厚生局

③ HPを通じた直接相互のコンタクト、またはニッセイ基礎研究所及び関東信越厚生局を介したコンタクトを実施【**1月中旬～**】

※2018年1月以降も自治体及び推進パートナーからの登録情報は継続的に募集を行う予定



2. マッチング事業「参加登録制度」の概要②（公開リスト内容）

【自治体用】

～地域包括ケアを実現する新たなまちづくり～

「地域包括マッチング事業への参加登録」応募用紙 兼『マッチングイベント・PR大会』登壇希望申込書

1. 自治体名

自治体名	() 市・区・町・村
------	-------------

2. マッチング事業への登録情報（PR内容） ※重要

※地域包括ケアの推進に向けてどのような課題があるか、大学・企業等どのような呼びかけを行い、呼びかけたい対象とPRしたく要旨を簡潔に記入ください（必要があれば、別途資料等を添付してください）

※『マッチングイベント・PR大会』にご登壇いただくことが決定された方には、別途PRいただく資料（PPT等）をご準備いただきます

呼びかけ対象 (該当するもの全てに○してください)	大学・企業（事業者）・医療法人・社会福祉法人・NPO・その他（)
要旨	(200字以内を目処にご記入ください) 課題、困りごと

3. 当応募内容のHPへの公表について（いずれかに○してください）

運営事務局であるニッセイ基礎研究所及び関東信越厚生局のHPに当応募内容を掲載しても宜しいですか？

公表可 ・ 非公表

4. 『プレゼンイベント・PR大会（2/27）』への登壇（PR実施）希望について（いずれかに○）

希望する ・ 希望しない

登壇予定者	所属部署名	お役職	お名前

※登壇希望で登壇予定者が決まっていれば記入してください（未定の場合は未記入で構いません）

申込書記入者	所属部署名	お役職	お名前
ご連絡先	TEL :	Email :	

【推進パートナー用※】

※大学・企業・医療法人・社会福祉法人・NPOなどの皆様用

～地域包括ケアを実現する新たなまちづくり～

「地域包括マッチング事業への参加登録」応募用紙 兼『マッチングイベント・PR大会』登壇希望申込書

1. 所属機関名

所属機関名 (大学・企業名等)	
--------------------	--

2. マッチング事業への登録情報（PR内容） ※重要

※地域包括ケアの推進に向けてどのような取組みを提供できるか（してもよいか）、簡潔にご記入ください（必要があれば、別途資料等を添付してください）

※『マッチングイベント・PR大会』にご登壇いただくことが決定された方には、別途PRいただく資料（PPT等）をご準備いただきます

	(200字以内を目処にご記入ください) 協力できること
--	---

3. 当応募内容のHPへの公表について（いずれかに○してください）

運営事務局であるニッセイ基礎研究所及び関東信越厚生局のHPに当応募内容を掲載しても宜しいですか？

公表可 ・ 非公表

4. 『プレゼンイベント・PR大会（2/27）』への登壇（PR実施）希望について（いずれかに○）

希望する ・ 希望しない

登壇予定者	所属部署名	お役職	お名前

※登壇希望で登壇予定者が決まっていれば記入してください（未定の場合は未記入で構いません）

申込書記入者	所属部署名	お役職	お名前
ご連絡先	TEL :	Email :	

2. マッチング事業「参加登録制度」の概要③（メリット）

困っている・外部の力を求めたい**自治体**



- ✓ 予算は不要！
- ✓ 協力者を探す手間が省ける！
- ✓ 業務負荷軽減に！

①大学の参加・協力が得られれば

- 地域住民への啓発活動を担ってもらえる（負荷軽減に）
- 専門的指導を得られる（地域の質の向上に）など

②企業・NPOの参加・協力が得られれば

- 多様化する住民から求められるサービスをカバーしてもらえる（住民のQOL向上に）
- 地域経済の活性化 など

③医療法人・社会福祉法人の参加・協力が得られれば

- 医療・介護提供体制の充実（マンパワー不足の解消）
- 在宅医療ケアの充実 など

2. マッチング事業「参加登録制度」の概要③ (メリット)

協力できる地域包括推進パートナー



✓ 予算は不要

✓ 自治体とつながる機会になる

大学	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域貢献、大学の価値向上 ■ 研究フィールド（アクションリサーチ）の場、学生の学習機会の拡大に ■ 企業などとの接点・交流の拡大 など
民間企業 NPO	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業拡大 ■ 企業価値・イメージの向上（CSV：Creating Shared Value；共通価値の創造につながるなど） ■ 大学からの専門的指導を享受 ■ 地域課題⇒新規事業の視点発掘に など
医療法人	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域貢献、本業拡大 など
社会福祉 法人	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域貢献、社会福祉法人の価値向上 ■ 利用者の増加（本業拡大）など

3. 『マッチングイベント・PR大会』の概要①

① マッチング事業参加登録 応募用紙を運営事務局へ提出いただく【**〆切：12月29日**】



② 2/27PR対象者（登壇者）の選考結果の連絡【**1月11-12日予定**】

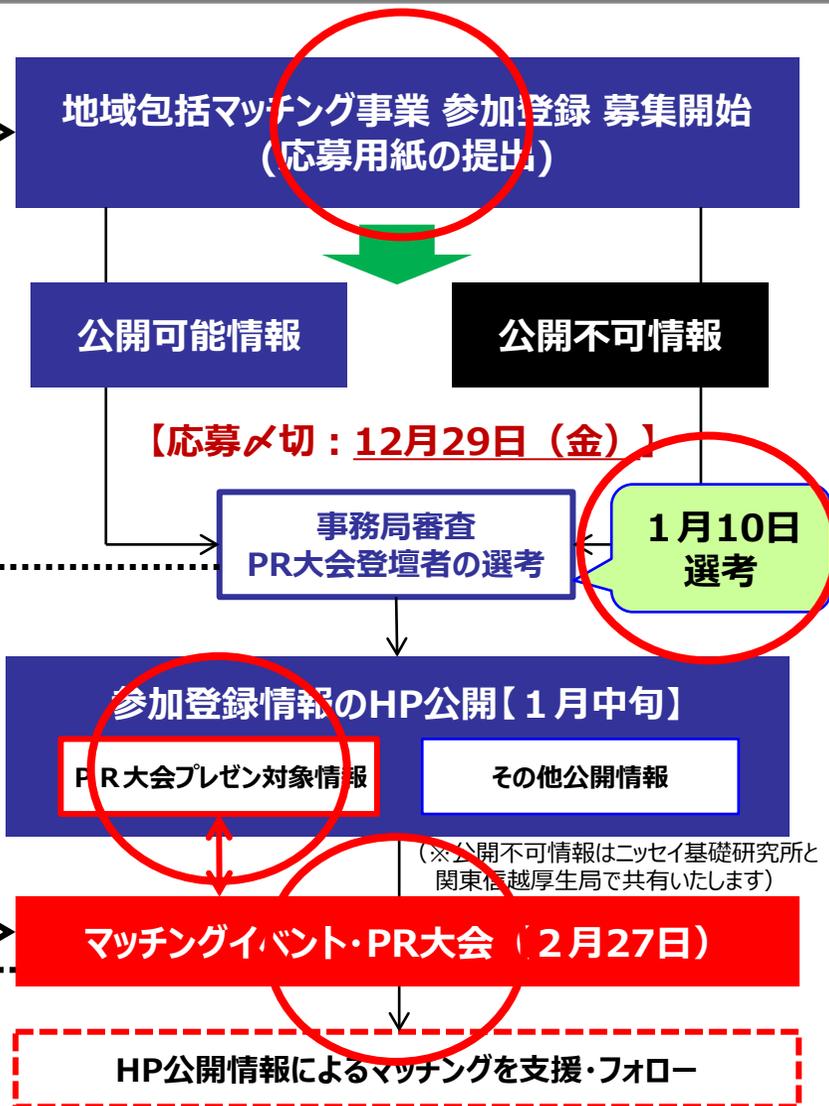
※結果として登壇いただけない方も希望されれば、PRされたい情報（PPT資料）をリスト掲載関連資料として前述のHPに đăng載させていただきます

<以下、PR対象者のみ>

③ 2/27PR対象者（登壇者）は、PR資料の作成【**提出〆切：2月13日**】※詳細は別途連絡

④ 2/27PR大会へ登壇、PRいただく

⑤ 「関心あり」情報をヒートバック



3. 『マッチングイベント・PR大会』の概要②

■ 日時：2018年2月27日（火）13:00~17:00

■ 会場：さいたま新都心合同庁舎1号館「2F講堂」（定員500名）

2/27

マッチング・イベント
PR大会



出会いの場

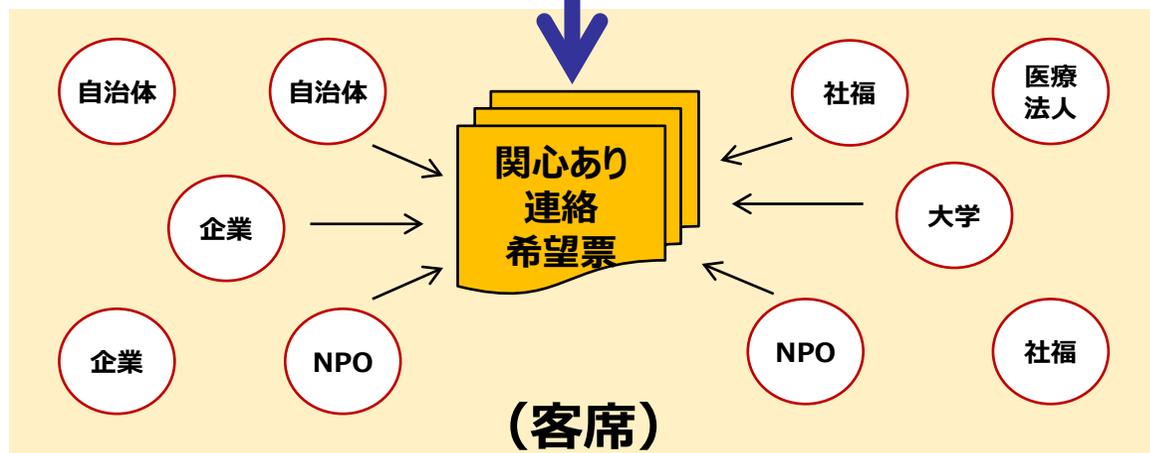
存在を知って
もらう場

(ステージ)



マッチング?

マッチング?



3. 『マッチングイベント・PR大会』の概要③

13:00 開会

《第1部》 基調講演 「地域包括マッチング事業」構想について (仮) … 秋山弘子先生

(委員会委員長、東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授／一般社団法人 高齢社会共創センター長)

13:35～ 《第2部》 **PRセッション** : 進行 町 亞聖 様 (委員会委員、フリーアナウンサー)

－事業説明、産官学協働事例紹介等…ニッセイ基礎研究所 (事業実施主体)

13:50～ **i) 自治体からのPR【4枠】(100分)**

- ①自治体A
- ②自治体B
- ③自治体C
- ④自治体D

1自治体につき PR・説明15分 + 質疑応答8分

(休憩10分)

15:40～ **ii) 地域包括パートナー候補からのPR【5枠】(75分)**

- ①推進パートナー候補A
- ②推進パートナー候補B
- ③推進パートナー候補C
- ④推進パートナー候補D
- ⑤推進パートナー候補E

1推進パートナー候補につき PR・説明13分※質疑応答はなし

17:00 閉会 ⇒ アンケートの回収

3. 『マッチングイベント・PR大会』の概要④

■ PR方法・・・PPTによるプレゼンを想定

※スライド枚数の制限はなし、動画の使用も可

■ その他・・・会場にてテイクフリー（持ち帰りOK）資料の設置可

★登壇することのメリット★



- ✓ 直接、言葉でPR可能
- ✓ 登壇者同士、及び会場参加者（500名）から、アンケートを通じて「関心あり」対象者の情報が得られる
- ✓ 即効性がある
- ✓ プロモーションの機会になる

ぜひ、積極的に登壇（PR）を希望してください！